

令和6年度第1回教育課程編成委員会 議事録

2024. 08. 26 書記：古川

<出席者>

[外部委員]

古川 雅英 新潟県菓子工業組合 専務理事
三島 茂 新潟県司厨士協会 名誉会長
村松 寛喜 料亭一〆 特別顧問
渡辺 龍太 株式会社渡森 常務取締役
伊藤 佑二 御料理 京相模

[学校委員]

渡辺 忠雄 (理事長)
渡辺 弘子 (学園長)
出塚 彩 (校長)
阿部 正一 (教頭)

[事務局]

堀 慶
渡辺 真理子

▶挨拶 (学園長)

これからも皆様の助言をいただきたい

▶令和5年度の活動報告 (学園長)

卒業生を呼び、講習会を開催、成果がたいへん出たと感じている。
エレベーターの全面工事を経て、安心して使えている。
ジャパンケーキショーでは学生が金賞（日本1位）を獲得した。
クリスマスマーケットを開催、学園祭前の準備にもなった。
年に2回の球技大会を行った。

▶教育活動状況報告

製菓 (鈴木)

●大会

- ・4月 ペストリークイーン日本予選
- ・10月 ジャパンケーキショー
- ・11月 技能五輪全国大会
- ・その他
 - ・マカロンコンクール
 - ・京菓子デザインコンテスト
 - ・食物アレルギー対応食コンテスト 等

●イベント等 (学生に関連するものとして)

- ・5月 笹団子作り
- ・5月 製菓2年生対象ルーテシア様デモ型会社説明会
- ・6月 ブランデーケーキ高校訪問
- ・6月 製菓科特別講習会
- ・7月 献血バス
- ・7月 球技大会
- ・7月 パティスリー実習
- ・7月 保護者会 授業の様子を見ていただき、お話する機会も設けることができた。
- ・8月 民謡流し
- ・8月 製菓衛生師対策

この他、今年度は外部からの講習会依頼があり、地域の方々、小さなお子さんなどと一緒に
お菓子やパン作りの楽しさを伝えるということはとっても良い経験になっていると思う。

また、プロ向けの講習会の会場貸しなども今年はいくつか入ってきており、卒業生が講習助
手として来校することもあり、成長を見ることができ非常に嬉しく思う

●今後に向けて

先日、菓子教育センター・全国製菓衛生師養成施設協会合同の研修会に参加させてもらい、
今後の製菓業界に向けてのセミナーとディスカッションを行ってきた。

他県においてもこの業界の悩みは同じようなところであり、

- ・少子化、人手不足
- ・発達障害、うつ、適応障害、登校不可能学生への対応
- ・多様性：ジェンダー、ピアス、頭髪、タトゥー
- ・保護者の影響（かかわりが年々大きくなってきている。過干渉化）
- ・現場と学生のギャップ

などが話し合われた。

▶調理（紫竹）

- ・4月 オリエンテーション
2年生は外来の講師の先生にも慣れ、尊敬の気持ちを一層持って授業を受けている
- ・食育活動について
- ・大会について
西洋料理・日本料理は本戦が11月。良い結果が出せるよう、頑張ってもらいたい。
- ・デモストレーション型会社説明会
グランドホテルの料理長から
築地玉寿司から

▶業界の動向・人材に求めることなどについて

製菓について

（古川委員）

原材料の価格が非常に上がっている。価格変化をしていかないといけないが、急激な変化ではなく段階的に上げていく方針。ただ少しだけ値上げをしても原価を補填できない。旭川の菓子博では出店者数が非常に少ない現状。新潟では23店舗、伊勢の時は40店舗以上あったことを考えると減っている。

（渡辺委員）

2回以上値上げをしているお店＝売上が下がっている（来店回数や売上個数が下がっている）

機械も3割くらい値上げをしているので、効率化を図ろうと機械を導入したくても難しいそうになると事業の縮小という結論になり、小さなお店では雇用人数を減らし、大きな店しか求人を出せないような結果になる

（三島委員）

学校で教わる外食産業と、現場で起きていることとのギャップが大きい
具体的な指示がなされず、困惑する新人もいる。

（村松委員）

人づくりへの貢献

まず尊敬される・愛されること。

「こうすると、今までよりちょっと良くなるよ」と話かけ、成長を促す

▶質疑応答

（古川委員）

高齢化により取り手がいないこと、くまの出現により笹が取れない。

（理事長）

昔は1名1円だったのが、仕入れ値で1枚9円にまで値上げしている。

山奥まで行かなくともたくさん生えているが、学校でたくさん摘むことができるのは学生の数が多いが故。

（渡辺委員）

人手不足について、卒業生に対してどれくらいの求人が？

（出塚）

関東圏から求人票を持って丁寧に挨拶に来られる。

アパート代や奨学金を補助したり、初任給が20万円を超えてきて、どんどん採用条件は良くなっているのに対して、県内の菓子店ではまだその水準に達していないお店もある。県内に優秀な人材を残したいと思う一方で、学生はいい条件の方へ流れてしまう。

（三島）

スーパーのバックヤードではテレビの放映を見て、売れる食材を予測し陳列を変えている。

（村松）

県外に行った人が県内に戻って来るということが大事

▶閉会の挨拶

こうして皆様の定期的な意見を頂戴でき、
この後の計画を立てていきたいと思う。